

自転車を活用した町内周遊促進事業公募型プロポーザル実施要領に関する質問

<p>●質問内容①：実施要領内「9 審査及び受託候補者の特定方法（4）選定委員会（プレゼンテーション）」の項目に「会場には75インチのモニター、HDMIケーブル、電源を準備する」とありますが、映写用に提出資料の他の別途資料を用意・表示することは問題ないでしょうか。</p>					
<p>○回答①：提出書に書かれていない内容は認めませんが、映写用に別途資料を用意・表示することは問題ないと考えます。</p>					
<p>●質問内容②：仕様書内「8 事業の目標値」の項目にて各数値が設定されていますが、これは申請時（R7年）の実績値でしょうか。それとも今回の目標値でしょうか。</p>					
<p>○回答②：内閣府に申請した際のKPIの抜粋となります。以下が申請時のKPIの数値です。下記を参照ください。</p>					
	事業開始前時点	2025年度 増加分	2026年度 増加分	2027年度 増加分	2028年度 増加分
KPI①	684.00	0.00	14.00	14.00	
KPI②	164.00	0.00	16.00	18.00	20.00
KPI③	21,781.00	0.00	28.00	28.00	28.00
KPI④	0.00	0.00	300.00	90.00	
<p>【KPI①：宿泊者数（人）】本事業では、年間を通じて一貫したサイクルツーリズムの観光振興を行い夜間のイベントもおすすめコースに入れるため、宿泊数の増加につながることも期待している。宿泊者数の増加は、本事業の目指す周遊促進・滞留時間の長時間化を図る指標として効果の把握ができる。</p>					
<p>【KPI②：レンタサイクルの年間延べ利用者数】現在実施している無料・有人レンタサイクルの利用者は、町内の利用者が約6割と、町外からの観光客の利用が少ない。自転車を利用した町内の周遊者数を増加させることが目的のため、利用者数の増加は事業の目的に合致している。来訪者及び利用実数から計測する。また、アンケート調査にて利用満足度やリピート率も同時に検証する。</p>					
<p>【KPI③：町内各駅の合計乗降者数（1日あたり換算）】自転車・徒歩による周遊促進を目指しており、町の玄関口である鉄道駅の乗降客をKPIとして設定することで、自転車・徒歩による来訪者の増減を把握できる。鉄道事業者による調査から計測する。</p>					
<p>【KPI④：ラリー参加者数】参加者数は、参加者へ配布するツアー専用冊子の配布数で計測する。ツアーに参加することは必然的に町内を周遊することにつながるため、周遊する観光客の増加数を計測できる。</p>					